

(様式2)

公の施設の指定管理者制度導入施設の管理運営状況調書【対象年度:令和 4 年度】

所管部・課	企画部 まちづくり課
指定管理者	ロイヤル交通(株) 秋田営業所

1 施設名等

施設名	仙北市民バス(向生保内線)	施設の所在地	仙北市田沢湖生保内字十里木97-1
-----	---------------	--------	-------------------

2 施設の概要

設置年月	平成12年10月	根拠条例等	
設置目的	市民の交通手段を確保し、もって福祉の向上に寄与すること		
施設内容	市民バス		
利用料金	大人 200円 子供 100円 回数券 大人2,000円 子供1,000円 定期券有		

3 指定期間・選定方法

指定期間	令和 3年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日 (3年間)
選定方法	公募(応募者数:1)・非公募(随意指定)

4 収支の状況(決算ベース)

※財源内訳 (①指定管理料のみ ②指定管理料+利用料金収入 ③利用料金収入のみ) (単位:千円)

項目/年度		令和3年度	令和4年度	項目/年度		令和3年度	令和4年度
収入	指定管理料	6,925	6,925	支出	維持管理費	6,919	7,585
	利用料金収入	754	785		事業費		
	その他				その他		
収入合計 ①		7,679	7,710	支出合計 ②		6,919	7,585
※臨時的経費除く。税込み。				収支差引(①-②)		760	125

5 指定管理者の業務内容

たっこちゃんバス向生保内線の運行及び車両の管理。各バス停の管理。

6 利用実績等

(1)利用実績【指標:利用者数・利用件数・稼働率】 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度(A)	453	386	414	408	412	429	408	407	506	390	446	433	5,092
令和3年度(B)	443	368	470	394	392	390	446	429	553	411	480	464	5,240
(A) / (B)	102.3%	104.9%	88.1%	103.6%	105.1%	110.0%	91.5%	94.9%	91.5%	94.9%	92.9%	93.3%	97.2%

(2)利用料金収入 (単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度(A)	78	53	54	60	60	62	75	60	83	59	70	71	785
令和3年度(B)	60	46	65	60	67	57	67	60	72	80	63	59	756
(A) / (B)	130.0%	115.2%	83.1%	100.0%	89.6%	108.8%	111.9%	100.0%	115.3%	73.8%	111.1%	120.3%	103.8%

7 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項目	指定管理者	所管課	
		評価	評価
施設の目的に沿った管理運営	協定書・仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を実施できた。	A	協定書、仕様書及び事業計画に基づいた管理運営がなされた。
平等な利用の確保	利用者にはおおむね平等な利用の確保ができた。	B	市民を対象に平等な利用の確保がなされた。
利用者サービス向上の取組	車内での利用者からの意見をもとに安全な運行を心掛けた。その結果利用者からは好評をいただいております。	A	車内での利用者からの意見をもとに安全な運行がなされた。また、ルート再編の提案など利便性向上に資する意見をいただいた。
自主事業	路線バスの為、自主事業(利用料金の値引きや子供達にお菓子のプレゼント等ができない)を企画したが、思おうような企画が見当たらず実施できなかった。路線バスとしての自主事業は今後も難しいと思う。	A	自主事業としての企画の実施はできなかったが、日々の運行において、高齢者や児童に声掛けし、利用者に寄り添った安全運行を心がけていた。
職員・管理体制	管理・事務員:4名 運転士:6名(管理兼務3名)仕様書及び事業計画に基づき職員配置を行った。	A	仕様書及び事業計画に基づいた適正な職員配置、管理体制が整われていた。
収支状況	子供の利用がないため、利用客の増はほぼ見込めないと考えていましたが、新規利用客の増で売上げが増した。	A	昨年度より新型コロナウイルス感染症による外出自粛が緩和されたが、人口自然減が上回って結果的に利用者数が減少した。しかしながら、新規利用客増で収入が若干増加した。
今年度の取組(令和4年度)	安全運転、接客態度等の向上に勤めました。		
総合評価	おおむね協定書に基づいた管理運営を実施できたと思います。	B	おおむね協定書に基づいた管理運営が実施されている。

〈指定管理者評価区分〉

- A: 仕様書等の内容を上回る成果であった。
- B: おおむね仕様書等の内容どおりの成果であった。
- C: 仕様書等の内容を下回る項目があった。
- D: 仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項があった。

〈所管課評価区分〉

- A: 仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた。
- B: おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた。
- C: 仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
- D: 仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

8 制度の効果及び施設管理運営の課題

項目	指定管理者	所管課
制度の効果	利用者からは必要とされているので効果はあると思います。新規のお客様も増えてきているので、今後に期待したいと思います。	利用者数が年々減少するなか、利用料金収入が確保できたのは指定管理制度による効果であり、今後の経営に期待したい。
施設の管理運営の課題	車庫周りの清掃、除雪、雪下ろし、バス停の巡回等、定期的な実施。課題は安全運行を続けることと思っています。	安全に運行を行うため、修繕を行っているが、車両の老朽化により修繕回数が増えている。今後は乗合最大人数も考慮して、普通自動車車両への切り替えも検討する。

※7～8: 指定管理者及び所管課記入